

2. 評価結果

2.1 はじめに

当委員会は、11月29日(月)10時30分より15時までの間、海洋研究開発機構東京事務所において、池内了(委員長)、小柳義夫、立花隆、所眞理雄の各委員の出席(長尾真委員は書面出席)の下に開催された。

まず、海洋研究開発機構地球シミュレータセンターの佐藤哲也センター長より、地球シミュレータの設立の経緯、地球シミュレータの運営基本計画、運営組織であるセンターの運営状況、今回の中間評価の目的、運用計画と実際の運用、効率化の施策、利用実績及び成果と社会的評価等についての説明を受けた。あわせて、個々の問題に関する質疑を行うとともに、課題評価の方法、利用者への支援、中期計画との整合性、国際協力の状況、社会への還元などについて実績の報告を受けながら詳細に討議も行った。さらに、研究計画の立案方策、予算計画の実態、今後の運用の改善のための方策などについて、踏み込んだ議論も行った。その後、センターの現状と今後の在り方について委員相互の討論を行い、報告書を取りまとめることとした。

以下、地球シミュレータの運用について具体的な項目ごとの評価を記載する。